



西地区
更生保護女性会
(令和5年度版)

令和6年4月1日発行

=令和5年度事業= “更生保護の心”を広める活動を共に

- 令和2年度から続いた事業の自粛がようやくなくなり、計画していた事業を着実に実施することができた一年となりました。「総会」にはじまり、“社会を明るくする運動”の様々な活動、施設参観による会員研修、「西区民まつり」などへの参加、さらには結成60回記念“広島県更生保護女性の集い”や中国地区矯正展への協力などなど、保護司会、関係機関・団体のご支援もいただきながら、会員の皆様方のご理解、ご協力により取り組みました。
- コロナ禍以前に単に戻るのではなく、この間の経験等を生かし工夫しながら、“更生保護の心”を広める活動に会員の皆様方と共に楽しく取り組んでいきたいと思います。



令和5年度(第44回)総会



4月27日(木)、広島・西区更生保護サポートセンターで広島保護観察所小林淳雄所長、西区役所南浦詳仁区長をはじめとする

ご来賓のご臨席をいただき、会員55名の出席、委任状132名で開催しました。令和4年度活動・決算報告、令和5年度活動計画・予算が承認されました。

[令和5年4月 会員数208名]

終了後、広島保護観察所小林淳雄所長から「更生保護女性会と私」と題して、具体的な活動事例などのお話を伺いました。

ミニ集会・子育て支援活動～地域において～

地域の身近な問題をテーマに話し合うミニ集会を5回実施しました。地域の中学校長から子ども達を取り巻く状況や環境、学校での取組を伺ったミニ集会では、地域の見守る心と目が大切であり、それが安全安心な地域づくりにつながると大いに感じ、活動への励みとなりました。

また地域の民生委員協議会と連携して、子育て支援活動を2回実施しました。



更生保護啓発パネル展

日本更生保護女性連盟から“令和3年度地域との連携・協働推進地区”に指定されスタートした「更生保護啓発パネル展」を保護司会、区内公民館等との連携、協働により、本年度は5回実施しました。

パネル展示の感想を一部紹介します。

- ・自分には関係ないと思わず、周りを見渡してみようと思いました。
- ・“社明”作文・標語コンテスト入賞作品集を読み、深く考える子ども達がたくさんいることを知りました。とても心に残りました。

[実施場所・期間]

井口公民館 6月11日～25日

三篠公民館 6月16日～29日

西区民まつり 11月5日

ふくしま地区文化祭 11月12日

鈴が峰公民館 1月15日～27日



「第39回西区民まつり」に参加



は、参加者の皆さんにミミちゃんがお店の折り紙をポケットに入れてしまった気持ちを想像してもらい、痛みを共有するとともに、ミミちゃんに「とらないで！」と一緒に応援したことも心に深く残りました。

11月5日(日)、広島サンプラザ・西部埋立第五公園で4年ぶりに開催された「西区民まつり」に、子育て支援活動として“折り紙（コマ）・ぬり絵・お面づくり・紙芝居”で、広報啓発活動として“パネル展示・広報物販売”で、保護司会の協力もいただき参加しました。折り紙（コマ）などの作成数は約300、紙芝居は70名の参加がありました。

紙芝居「ミミちゃんのてとてとて」で

「第51回ふくしま地区文化祭」に参加



された「ふくしま地区文化祭」に“パネル展示”と“折り紙（コマ）・ぬり絵・お面づくり”で、保護司会の協力もいただき参加しました。



パネル展示を見ながら地域の方々と更生保護についてお話をしたり、子ども達と一緒に折り紙をしながら夢などを聞かせてもらい、たくさんの笑顔に触ることができた一日でした。

更生保護施設「ウィズ広島」給食交流会

9月21日(木)、平口会長と第3分会会員5名がウィズ広島で給食づくりを行いました。野菜をたくさん食べていただけたメニューを考えました。和気あいあい、手際よく献立のステーキ、ミネストローネ、サラダなどが出来上がりました。

利用者の方との交流はできませんでしたが、メッセージを食卓に添え、後日、皆さんのが喜ばれていたとの言葉をいただきました。



コーラス部「それいゆ」一緒に歌いましょう♪♪

会員増強の思いと親睦を図るために、昭和60年に誕生した「それいゆ」。フランス語で“ひまわり”“太陽”という意味があります。

現在は木村美子先生のもと、約20名の会員が楽しく活動しています。



本年度は、「社会を明るくする運動」街頭啓発セレモニー」や

「会員の集い」などで発表活動を行いました。

見学してみませんか？お待ちしています！

練習日 第1・3木曜日 午後1時30分～3時30分
場 所 広島・西区更生保護サポートセンター

会員研修

施設参観

10月23日(月)、「岩国刑務所」参観を会員33名の参加で行いました。施設は住宅地の中にあって、塀も低く、社会との隔たりの少ない環境となっていました。角川純一刑務官から、岩国と同様の女子刑務所は全国に12か所あり、刑期・年齢など様々で、処遇の難しさがある中、社会復帰に向けた職業訓練等の様々なプログラムが組まれているとの説明がありました。

昼食後、帰路のバスの中で、自己紹介を兼ねて感想を述べました。会員同士の新たな交流もでき、大変有意義な研修となりました。



講話

令和6年2月28日(水)、広島・西区更生保護サポートセンターで会員48名が参加し、広島保護観察所小林淳雄所長から「更生保護女性会とともに歩む」と題してお話を伺いました。

更生保護の目的や更生保護女性会の活動、保護観察所の地域援助の取組などについてわかりやすくお話をいただきました。時代に合った、また私たちが出来る活動を息長くやっていくことが大切であると、活動への思いを新たにすることができました。

第73回“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

街頭啓発セレモニー・メッセージ伝達



運動を推進するため、7月17日（月・祝）アルパーク東棟時計の広場で、広島保護観察所小林淳雄所長から西区推進委員長である南浦詳仁西区長へ内閣総理大臣メッセージが伝達されました。

メッセージには、「犯罪や非行の背景には社会的孤立などの“生きづらさ”があり、この“生きづらさ”を抱える人、再出発を図ろうとする人を受け入れることのできる包摂的な社会の実現を目指しましょう。」とありました。



アトラクションでは広島ジュニアマリンバアンサンブルの演奏、コーラス部「それいゆ」の合唱があり、最後に参加者全員で「ひまわりの譜」を歌い、犯罪のない明るい地域社会づくりへ心を一つにしました。

第74回社会を明るくする運動 西地区推進大会にご参加を!!

日時 令和6年7月20日(土) 13時～15時30分

場所 コジマホールディングス西区民文化センター 大ホール

内容 内閣総理大臣メッセージ伝達、記念講演、アトラクションなど

「愛のたより」募金贈呈式 =皆様のご厚志にお礼を申し上げます=

11月2日(木)、広島保護観察所で広島市8地区での募金を5団体(4ページ「会計報告」に掲載)へ贈呈しました。西地区更生保護女性会からは平口会長と共に8名の会員が出席しました。

立ち直ろうとする人と家族をつなぐ“たより”として当初はハガキを集めて寄付していましたが、その後、募金という方法になったそうです。また贈呈先の各団体が募金をどのように活用されているかお話を伺うことができました。今後の活動に参考になりました。

作文・標語コンテスト表彰式・発表会

令和6年2月17日(土)、広島・西区更生保護サポートセンターで優秀賞・西区推進委員会委員長賞、西区長奨励賞の表彰並びに優秀作品の朗読発表が行われました。家庭や学校生活で体験したこと、その中で考え、感じたことを文章にし発表された児童生徒の皆さんから、気づきと感動、力をもらいました。

本年度は小学生の作文18校1,380作品、中学生の作文4校327作品、中学生の標語4校471作品の応募がありました。ご指導くださった先生、保護者の皆さんに感謝申し上げます。



2024年(令和6年)会員の集い

令和6年1月22日(月)、エルセルモ広島で広島保護観察所小林淳雄所長、西区役所南浦詳仁区長をはじめ多くのご来賓のご出席もいただき、会員53名が参加して開催しました。



来賓の方からの励ましのお言葉、清興での会員による踊り、コーラス部「それいゆ」、保護司の方々による「名もなき男声合唱団」のコーラス、会員によるフラダンスなど、楽しく、心温まるひとときとなりました。元気をいただき、新年の良いスタートになりました。



被表彰者

=受賞おめでとうございます=

日本更生保護女性連盟会長表彰

光田登喜子(4)

中国地方更生保護委員会委員長感謝状

山下 雅子(2)

中国地方更生保護女性連盟会長表彰

森田 信子(1) 高島 盈子(3) 錫治山好恵(6)

東 真由美(6)

広島保護観察所長感謝状

宮本 晴海(1) 浅井 泰子(1) 名越千恵子(3)

西本智須子(5) 岩本八智子(5) 加川 鈴美(5)

國安 美子(5) 竹川 敦子(6) 佐藤 積子(6)



西地区更生保護功労者顕彰式

(12月8日(金)広島・西区更生保護サポートセンター)

(注) ()は所属分会

会計報告

令和5年度収支決算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

[一般会計]

(収入の部) (単位 円)

項目		令和5年度 決算額
会 費		428,000
	会 費	428,000
助 成 金		6,000
	助 成 金	6,000
寄 付 金		10,000
	寄 付 金	10,000
事業収入		150,109
	広 報 物 資	120,859
	社 明 パ ネ ル	29,250
雑 収 入		31
	資 産 収 入	31
	雑 収 入	0
緑 入 金		70,000
	緑 入 金	70,000
緑 越 金		546,462
	前 年 度 緑 越 金	546,462
合 計		1,210,602
収 入 総 額		1,210,602
支 出 総 額		875,571
差 引 金 額		335,031

(支出の部) (単位 円)

項目		令和5年度 決算額
事 務 費		215,330
	会 議 費	123,840
	事 務 諸 費	91,490
分 担 金		203,000
	県 更 女	176,000
	市 更 女	5,000
	ウ イ ズ 広 島	12,000
	コ ミ ュ ニ テ ィ 交 流 協 議 会	5,000
	県 就 労 支 援 事 業 者 機 構	5,000
事 業 費		264,829
	研 修 費	62,199
	行 事 費	99,530
	社 明 活 動 費	32,100
	機 関 誌 発 行 費	71,000
慶弔費		4,812
	慶弔費	4,812
関係機関会合費		67,600
	日更女の集い参加費	40,000
	各種会合参加費	27,600
積立金		100,000
	基 金 積 立 金	100,000
予備費	義 援 金	20,000
支 出 計		875,571
次 年 度 緑 越 金		335,031
合 計		1,210,602

(収入の部) (単位 円)

[愛のたより]

項目		令和5年度決算額
愛 の た よ り		613,350
共 催 金		0
雑 収 入		1
合 計		613,351

(支出の部) (単位 円)

項目		令和5年度決算額
ウ イ ズ 広 島		210,000
吳 清 明 園		20,000
広島県更生保護協会		10,000
広島県薬物乱用防止指導員		10,000
広島市地区協議会		10,000
広島市地区BBS会		10,000
社 明 広 報 活 動 費		181,500
犯 罪 予 防 活 動 費		77,764
事 務 雜 費		6,423
社 明 行 事 積 立 金		87,664
合 計		613,351

収 入 総 額	613,351
支 出 総 額	613,351
差 引 金 額	0

(注) 令和6年度総会で承認された後、確定します。

うれしいお手紙をいただきました

「ぬりえでホゴちゃん・サラちゃん」作品募集へ
参加された「ひかり保育園」園児へ会員から折り紙
のコマを贈りました。そのお礼にお手紙をもらいました。
活動の励みになります!! ありがとうございます。



役 員 =会員の皆様、 ご協力ありがとうございました=

顧 問 墓建 末子	理 事 山田 真知子
参 与 山田 陽子	山下 雅子
会 長 平口さとみ	菅井 篤子
副会長 藤田 典子	守田 園美
	光田登喜子
	東 真由美
書 記 金垣 麗華	加藤 順子
会 計 久村由美子	菊川 光子
監 事 山木 路子	豊島 祐子
	安光ふみ江
	熊本ヒロ子
	錫治山好恵

発行 西地区更生保護女性会 電話 (082) 278-3136
FAX (082) 278-3181